

\*\*\*\*\*  
今　日　の　力  
\*\*\*\*\*

2025年9月8日～9月14日

翻訳 阿部 やよい

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は新改訳聖書第三版を使用しています  
※翻訳・編集以外でも協力して下さっている兄弟姉妹がいます

御茶の水キリストの教会

9月8日(月)

新　し　い　い　の　ち　の　約　束

聖書朗読 ヨハネの黙示録 21:1～7

また、朽ちることも汚れることも、消えて行くこともない資産を受け継ぐようにしてくださいました。これはあなたがたのために、天にたくわえられているのです。

ペテロⅠ 1:4

みなさん、人生の“新しいもの”を楽しんでいますか。私たちのほとんどは、新しい車のにおい、赤ちゃんの柔らかくて、きめの細かい肌の感触、若葉が芽吹く新緑の季節が好きですよね。新しいいのちは約束と希望を私たちにもたらします。

でも、この世のすべてのものがそうであるように、新しいものは時間がたつと朽ちていきます。数年後、乗り慣れた車の中は、カチカチのフライドポテトと汗くさいサッカー・ユニフォームの臭いがします。赤ちゃんは成長し、なめらかで非の打ちどころのない肌は年相応のシミと皺で覆われます。木の葉は茶色くなり、地に落ち、そして吹き飛ばされます。すべてのものは必ず終わりを迎えるのです。

しかしクリスチャンの場合、この終わりが最後ではないのです。神様は、神様を信じる信仰を持ち続ける者のために、新しい天と新しい地を約束してくださっています。古いしきたりは消え去り、神様は全てを新しくしてくださいます。この神様と共に歩む新しい命には大きな違いが一つあります。それは、決して朽ちることも汚れることも消えていくこともないこの命は、永遠に新しいままなのです。もはや苦しみもなく死もなく、叫び、悲しみもないのです。もはや悲しい結末はなく、ただ永遠の始まりがあるだけです。

讃美歌 355 主を仰ぎ見れば

祈　り　親愛なる主、老いを感じ疲れ果て、どのように最後までやり遂げたらよいのかわからない日々の中、あなた様の新しいいのちの約束を忘れずにいられますよう助けてください。そして、目覚めて、新しいエルサレムの夜明けの光を見るまで、この希望を胸に夜の暗闇を歩き抜くことができますように。イエス様の御名によって。アーメン

テキサス州 ルボック／ジャン・ノックス

9月9日(火)

## もう一度

聖書朗読 ヨハネの福音書 21:1~14

しかし、もしこの肉体のいのちが続くとしたら、私の働きが豊かな実を結ぶことになるので、どちらを選んだらよいのか、私にはわかりません。 ピリピ 1:22

彼らは懸命に働きました！ 宣教の地で30年間、子供たちを育て、言葉、文化、料理を学んだあと、戻ってきました。彼らは困難な状況の中、教会と学校を建てました。彼らは孤立、失望、衝突にも耐えました。そして彼らは、笑い、喜び、満たされました。それらの様子を本に出来たかもしれません。

イエス様は、一晩中漁をして疲れ果てている弟子たちに言いました。「もう一度網をおろしなさい！」宣教から戻った彼らは再び網をおろそうとしています。いまだにイエス様を必要としている人間たちをイエス様に導こうとしています。彼らは大学で、コーヒーショップで、病院で、そして教会で人々に会います。彼らは聞き、励まし、笑い、学び、そして喜んで彼らを受け入れます。網に何がかかるかわからないにも関わらず、彼らはいたるところに網を投げ入れます。彼らが何を捕まえるか、それは神様のなさることであり、良いことだからです。さあ、もう一度網を下ろしましょう！

神様は私たちを召し、私たちがいる場所で神様のみこころを行うことができるようにしてくださいます。神様はいつでも、私たちを実り豊かなものとして祝福してくださいます。私たちがすべきことは、新しいチャンスを見極め、新しい導きを聞き逃さず、謙虚な気持ちでもう一度網をおろすことです。

神は私を神に仕えるために創造されました

神は他の人には委ねていない仕事を私に託されました

ジョン・ヘンリー・ニューマン\* (\*編注：19世紀イギリスの神学者)

聖歌 500 みことばなる

祈り 永遠のお父様、疲れたとき、新しい視点をお与えください。あなたにお従いする喜びをお与えください。あなた様だけが言うことのできる“もう一度”に感謝いたします。イエス様のお名前によって。アーメン。

編集者 エミリー Y・レムリー

9月10日(水)

私たちはキリストにあって一つのからだです

聖書朗読 コロサイ人への手紙 3:1~11

なぜなら、私たちはみな、ユダヤ人もギリシャ人も、奴隸も自由人も、一つのからだとなるように、一つの御靈によってバプテスマを受け、そしてすべての者が一つの御靈を飲む者とされたからです。

コリントI 12:13

キリストのからだにあって、様々な国や文化から集まった信者たちが、キリストのうちに共に生きることができます。その中で、恐らく私と同じ課題、キリストから目を離さないこと、そして兄弟たちを批判したい誘惑に打ち勝つことを、あなたも感じているのではないかと思います。キリストは元気を与えてくださいます。批判は元気を奪います。イエス様から目を離してしまっているときの私は常に自分が中心で、他の人のことは隅に追いやります。自分は正しく、周りが間違っている。私はユダヤ人で、周りの人はギリシャ人。私は自由で、周りの人は奴隸。私には言いたいことがあって、他の人にはない。ああ、なんて恥ずかしい事でしょう！

今日の朗読箇所でパウロは、人はつい自分とは違うものに対しては批判的になってしまふと語っています。しかし、パウロは、キリストと共に歩む者とそうでない者の根本的な違いは、私たちは、キリストのうちにある者として兄弟姉妹がたとえ私たちとかなり異なっているとしても批判的になつたりしないように努めるところだと言っています。つまり、クリスチヤンとしての特質は、兄弟姉妹に対してどのように接するかに表れると指摘しています。

キリストが全世界の人々、すべての人種、あらゆる教派の人々の心に根付くためには、まず私たちの中にキリストがしっかりと根を広げ定着していかなければなりません。そして私たちの中にキリストがしっかりと根付いたとき、私たちは神の右に座を占めておられるキリストと共にいることを知ります。

讃美歌第二編 59 すべてのものを統らす神よ

祈り 主よ、あなた様から目を離し、周りの人と自分を比べてしまっている私たちを赦してください。愛と恵みをもって人々を見るあなた様と同じ目を私たちにもお与えください。イエス様のお名前によって。アーメン。

編集者 スティーブンS・レムリー

9月11日（木）

## 待ち望む者

聖書朗読 創世記 17:17~22

しかし、主を待ち望む者は新しく力を得、鷺のように翼をかって上ることができる。走ってもたゆまず、歩いても疲れない。

イザヤ 40:31

気が付くとまた主の“待合室”にいるなんてことはありませんか。今もあなたは神様からの答えを待っていますか。

私は47年間、同じ町で過ごし、その後新しい街に引っ越しました。それは大変でした。すぐに友達ができるわけでもなく、何度も泣き、日々を何とかやっていける強さを毎日神様に祈りました。

落ち着いてきたとき、私はイザヤ書のこの聖句を思い出しました。神様は待ち望むすべての者に語られます。“待合室”でこそ、私たちの信仰は強まり、神様への愛は深まるのです。聖書全体を通して、私たちは神様の答えを待ち望んでいる神の人々の例を見ることができます。もし私たちが信仰を持続するのなら、待合室の先に喜びを見ることになると、神様のみことばは私たちに保証してくださっています。もし今、あなたが待合室にいるのなら、待ちましょう。信仰を持続けましょう。そうすれば、まもなくあなたは鷺のように翼をかって上ることができるでしょう。

私たちの心、私たちの希望はすべてあなたと共にあります

私たちの心、私たちの希望、私たちの祈り、私たちの涙、

私たちの恐怖に打ち勝った私たちの信仰は

すべてあなたと共にあります、すべてあなたと共にあります！

—ヘンリー・ワズワース・ロングフェロー\*

(\*編注：アメリカ合衆国の詩人、1807-1882)



讃美歌 10 わがたまたたえよ

祈り 親愛なるお父様、あなた様の約束とゆるぎない愛に感謝いたします。待っている間、決して諦めることがないようお助けください。待っている間にも、み旨の実現のために私たちをお使いください。イエス様のお名前によって。アーメン。

アラバマ州 ハンツビル / クリストイ・ジョンソン

9月12日（金）

## 先に進もう

聖書朗読 創世記 26:18~25

あなたがたは、自分に関する限り、すべての人と平和を保ちなさい。

ローマ 12:18

ラスカル・フラッツ\* (\*編注：アメリカ合衆国のカントリー・ミュージックバンド) の曲《I'm Movin' On》(先に進もう)の中に♪故郷が自分の居場所ではない場所になるなんて夢にも思わなかった♪という歌詞があります。ペリシテ人の王アビメレクにゲラルから去るよう命じられたイサクも同じように感じたことでしょう。イサクはゲラルで成功していたにもかかわらず、先に進むことを強いられました。イサクのしもべたちと、その土地の羊飼いたちとの間に、しもべたちが掘った最初の二つの井戸をめぐって言い争いが起きましたが、イサクは争うのではなく、ただそこから移って、三つ目の井戸を掘りました。

この間ずっと、イサクは不満を示すことはありませんでした。イサクは神様を信じて、衝突を避け続けました。そして最後には、『今や、主は私たちに広い所を与えて、私たちがこの地でふえるようにしてください』と神様をほめたたえました。他の羊飼いたちと平和に暮らすことは不可能でした。ですからイサクは、神様がイサクに望んでいた土地と水を与えてくださるまで先に進み続けました。

今日では、“先に進む”は物理的に進むという意味よりは、自分から周りへ、周りから自分への影響を見極めることなのかもしれません。彼らは私たちが靈的に成長する助けになっているか。彼らを良い方向へ導くために私たちは全身全霊を注いだか。もし平和を保つことができないとき、その時は、より健全な関係のために先に進む時なのかもしれません。

讃美歌 339 君なるイエスよ

祈り 主よ、人間関係において平和を保つことができますように。必要であれば、先に進む知恵をお与えください。私たちの人生の中で、みこころを学び、理解し、そして生きていくことができますようお助けください。イエス様のお名前によって。アーメン。

テネシー州 マキューエン / シャロン フォースター

9月13日（土）

## 神の大いなる計画

聖書朗読 創世記 45：1～8

それで神は私をあなたがたより先にお遣わしになりました。それは、あなたがたのために残りの者をこの地に残し、また、大いなる救いによってあなたがたを生きながらえさせるためだったのです。だから、今、私をここに遣わしたのは、あなたがたではなく、実に、神なのです。神は私をパロには父とし、その全家の主とし、またエジプト全土の統治者とされたのです。

創世記 45：7～8

御国の実現のために、人間としての弱さを持つ不完全な私たちを神様はどのように使おうとしているのか不思議に思うかもしれません。しかし、聖書では、神様の御力を通して並外れた目的を成し遂げている普通の人をいたるところに見ることができます。

羊飼いの少年が兄たちの忠告やサウル王のアドバイスを無視して、石投げと五つのなめらかな石だけで巨人に向かっていきました。勝利を確信して、ダビデはゴリヤテに『この戦いは主の戦いだ。主はおまえたちをわれわれの手に渡される。』と言いました。（サムエルI 17：47）神様は一人の少年を用いてペリシテ人を打ち負かされました。

エステルという名のユダヤ人孤児はペルシャの王妃になりました。神様の導きによって、エステルは自分の身に及ぶ危険を顧みることなく立ち向かい、ユダヤ民族を絶滅から救いました。『たとい法令にそむいても私は王のところへまいります。私は、死ななければならぬのでしたら、死にます。』（エステル 4：16）

神様に特別に恵まれた若い女性、マリヤは、社会的恥辱を受けることになるかもしれないにも関わらず、イエス様の母親の役割を受け入れました。マリヤは謙虚な気持ちで神様のご計画に従いました。神様はご自分の計画のために誰でもお使いなことができます。神様はあなたをどのようにお使いになるでしょうか。

讃美歌 281 いざ主のみ腕よ

祈り 親愛なる主、あなた様は全能な方、そして、あなた様にとって不可能なことは一つもないことを私たちは知っています。私たちは弱きものですが、あなた様と共にいることで希望を持つことができます。イエス様の御名によって。アーメン。

ケンタッキー州 マウント・ワシントン／コニー・シンプキンス・トーマス

9月14日（日）

## 神はモーセを召された

聖書朗読 出エジプト記 3：1～17

「父よ。みこころならば、この杯をわたしから取りのけてください。しかし、私の願いではなく、みこころのとおりにしてください。」

ルカ 22：42

『モーセは神に申し上げた。「私はいったい何者なのでしょう。パロのもとに行ってイスラエル人をエジプトから連れ出さなければならないとは。」』（出エジプト3：11）

神様のみわざを行う者として、神様はどのような人を求めておられるのでしょうか。私たちがそうなるようにとずっと教えられてきた、自信にあふれ、熱心で、いざというときに備えている人でしょうか。神の民の解放のため、自分が神様の器として用いられるとは、モーセ自身も夢にも思わなかつたでしょう。

しかし、神様は、すっかり運命に身を任せて、世に知られることなく余生を過ごそうとしているかに見えた男をお選びになりました。神様は、自分は神様の務めを行うのにふさわしい者だと考える人ではなく、神様によって任命されたのだから喜んで務めを果たそうとする者を探しておられます。

最上級の表現で表された、『地上のだれにもまさって非常に謙遜であった』（編注：民数記 12：3）モーセのように従順であることが、神様が務めを行う者を選ぶ時の鍵になります。

自分にそのような資格はないと思ったとしても、神様とともにいれば、神様は私たちに十分な能力を備えてくださいます。神様に召されたとき、神様のみこころを成し遂げるために必要なものすべてを、神様は私たちにお与えくださいます。

讃美歌 258 尊きみかみよ

祈り 親愛なる主よ、自分自身だけでは決して十分ではなくても、必要なものは全てあなた様から与えられることを忘れないでいられますように。みこころを行おうとする私たちの決意を強めてください。イエス様のお名前によって。アーメン。

カリフォルニア州 サウザンド・オークス／マリー & ウェイン・エステス